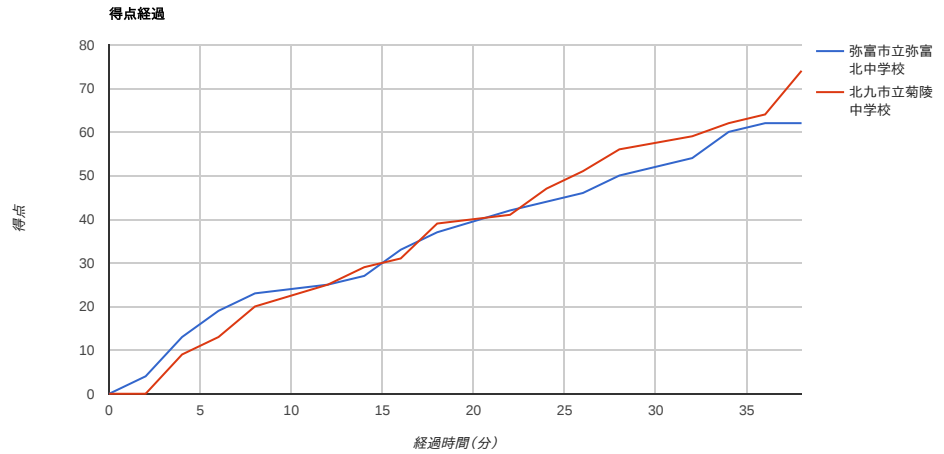


弥富市立弥富北中学校

北九市立菊陵中学校



戦評

決勝トーナメント2回戦、愛知県富永北対福岡県菊陵の対戦。第1Q、両チームともオールコートマンツーマンで積極的にダブルチームを仕掛けるが、切り替える早さで優る富永北が#9、#13のファーストブレイクで一氣に4点を先制。菊陵も#11、#17のドライブや外角のシュートで応戦する。23-20とお互いにハイレースな第2Q、第3Qの戦いとなり、富永北リードで第1Qを終えた。

第2Q、開始2分で菊菜#6のドライブと#7の3Pシュートで逆転に成功する。対する弥富北も#4を起点に早い展開のオフェンスで応戦。両チームとも一歩も引かず、一進一退の攻防が続く。開始5分、これまで菊菜#4が抑えていた弥富北#9のポストプレイで逆転、勢いにのりかけたところで菊菜がタイムアウト。ここで立て直し、菊菜は#11を中心に得点を重ね、37-39菊菜リードで第2Q終了。

第3Q、弥富北#9のゴール下で先制し同点にする。第2Q同様、両チームとも足を止めず、ハイペースな展開を崩さない。開始4分で弥富北のバスマスやイージューシートミスが続き、それを菊陵は見逃さず#11がドライブからのジャンプシュートで畳みかける。弥富北も#8、#9の高さを生かして応戦し、流れを簡単に渡さないが、50-56菊陵リードで第3Q終了。

第4Q、6点を追う弥富北は#13の激しいボールマンディフェンスで相手のボール運を苦しみ、チャンスを生み出す。開始3分、弥富北の得意なファーストブレイクが2本連続で決まり、#8のジャンプシュートで1点差を追ったところで菊蔭がたまたまタイムアウト。直後に菊蔭#7の3Pが決まり、弥富北の追撃を許さない。残り時間3分で弥富北#4のバーナールファウルが4回にたり、ボール運びのミスも続き、焦りがみられ、タイムアウト

ト、残り時間2分を切ったところで弥富北#9のリバウンドシュートが決まり2点差に迫るも、直後のオフェンスで菊陵が3回連続オフェンスリバウンドをとり菊陵北にボールを渡さない。残り1分で菊陵#5が3Pシュートを沈め、続けにシュートアウルをもいりフリースローを2本決める。最後は落ちて着いてボールをコントロールし、#11のプザービートが決まり62-74で菊陵が勝利した。両チームともに集中を切らさない精神的な強さが印象的で、見ごたえのある試合だった。

文責:前橋第六中・栗原瑛里

主審	藤田公介	副審	榎本麻衣
副審	末永千鶴	副審	
スコアラー	高崎市立片岡中学校	サブスコア担当者	